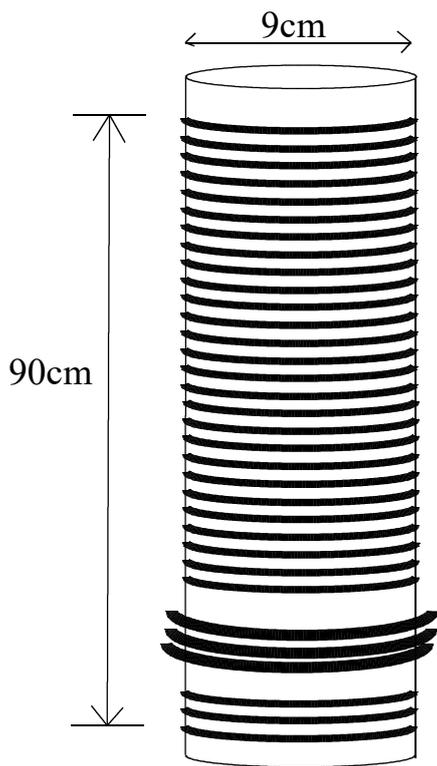


テスラコイルの製作

下図のようなテスラコイルもどきを作ってみました。本来は高圧電源による火花放電に伴う高周波振動を利用するのですがここではトランジスターによるブロッキング発振回路によってテスラコイルをドライブしました。

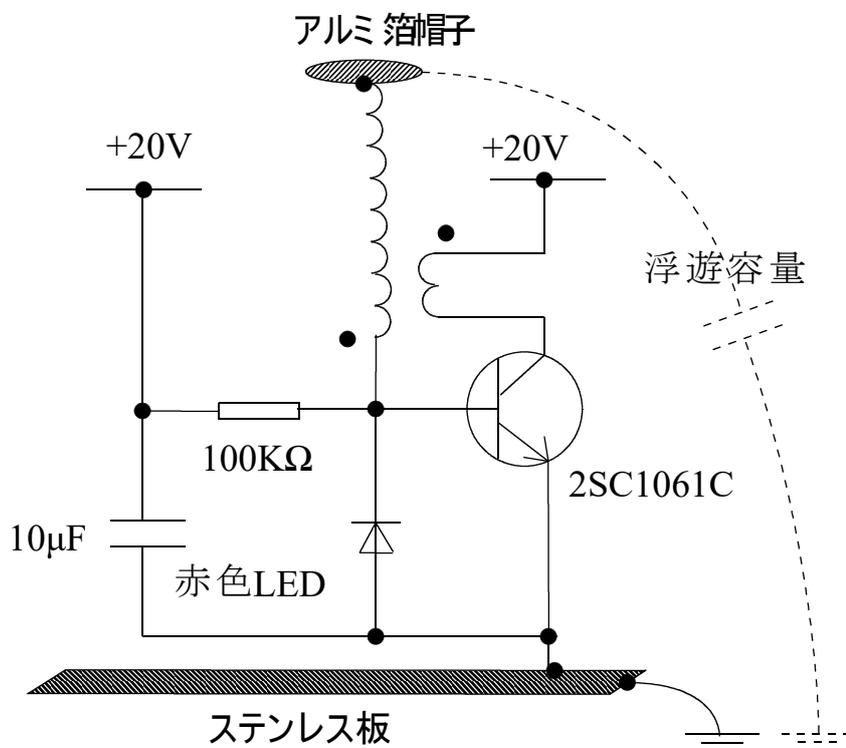
派手な実験でもあり電磁気現象に興味を持たせるには十分な演出効果が期待できます。この装置は現在、千葉県立長生高校で使われています。





2次コイル
 エナメル線直径 0.6mm
 コイル直径 9cm
 巻き数 1500回

1次コイル
 エナメル線直径 1mm
 コイル直径 10cm
 巻き数 9回、(6回~9回)
 巻き数は調整が必要



サランラップの芯で作った小型テスラコイル

2次コイル：エナメル線直径 0.6mm、巻き数 600回

1次コイル：エナメル線直径 1mm、巻き数 7回、巻き数は調整が必要

